

島根ユビキタスプロジェクト事業概要

「島根ユビキタスプロジェクト」は、島根県内外の「産」「学」「公」「民」が集結し、地域における地理的及び自然的特性、文化的所産並びに多様な人材の創造力を引き出すとともに、国際的に優位にあるユビキタスネットワーク技術等を活用し、世界最先端のサービスの開発、実証実験等を実施していくプロジェクトです。

このプロジェクトでは、総務省が創設をした「ユビキタス特区」において、株式会社メディアスコープを代表申請者とした提案が平成20年1月に特区の決定を受けたところです。同年7月15日には総務省中国総合通信局より株式会社メディアスコープが実験試験局に予備免許を受け、8月27日には本免許の交付を受けました。これにより平成23年3月まで島根県松江市の島根大学を中心としたエリア(島根大学構内全域、学園通り国引きメッセまでの周辺)で、放送波を利用した次世代メディアの実証実験を行います。

実験ではMediaFLO技術及びフェリカポケット技術を活用し、コンテンツ等の企画開発を実施します。そして、電子掲示板などに配信された情報を視聴したユーザーの行動形態のデータを取得し、その効果検証を行うことで新しいサービスの開発へと展開していきます。

実験試験局の申請概要	
周波数及び空中線電力	767MHz(62ch) 100W [島根大学内] 767MHz(62ch) 3W [テクノアーク内]
設置場所	・島根県松江市西川津町 島根大学内 ・島根県松江市北陵町 テクノアークしまね内 (財団法人しまね産業振興財団)
実験期間	平成23年3月31日まで